



～第12号～
 2015年8月15日 発行
 発行 相模原おもちゃドクターの会
 発行責任者 代表 中山 英夫

おもちゃの病院さがみはら

検索

<http://www.sagami-portal.com/hp/dnt10031>

子どもたちの笑顔」と「ありがとう」が診療報酬と活力！！ 子ども達との対話を大切にしています。

おもちゃ修理件数 通算 10,000 件達成！

2000年1月に「上鶴間こどもセンター」でおもちゃの病院が産声を上げ開院しました。15年5か月の月日を経て今年5月に受付件数10,000件を達成しました。

10,000件達成の裏には、各病院（32か所）が休むことなく続けてきた地道な活動およびドクター60名全員が目標（子どもたちに「科学する心」「創造する心」「ものを大切にする心」）を一つにして活動し、時にはドクター同士で知恵を出し合い、助け合いで取り組んだ結束の強さ、そしてその中で培われてきた修理技術の向上が実を結んだものと思います。

取り扱った10,000個のおもちゃには持ち主の子供たち（時には大人）の夢と希望、そして沢山の思い出が託されています。この大事なおもちゃをドクターたちは何とか治してあげようと必死に治療（修理）をします。その結果

見事に完治したときの子供たちの「なおったー！」の笑顔、お母さんたちの「よかったねー」の笑顔、ドクターにも笑顔の輪が広がります。逆に完治しない（修理不能）時はベテランドクターも落ち込み、反省会として酒量が増えることも・・・。

今後も末長くこの活動が続けられますよう、ドクター一同頑張ります。皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。



(写真は6月7日橋本台の病院に出席したドクターです)